

### Ⅲ. 調査の目的および方法

「高齢者の自立」の観点から効果的な住宅改修事例について、利用者の状態像に応じた工事内容、使用部材、費用等の情報を、保険者の担当者、住宅改修事業者、利用者等が Web サイト上で共有できるようなシステムを構築し、見える化していくことを想定した場合、どのようなシステムがその有用性・有効性をより発揮することができるか検証することを目的として、自治体および住宅改修事業者に対してヒアリング調査を行った。

また、居宅系介護支援専門員に対しては、住宅改修の位置づけの実態について、住宅改修に関する情報環境、情報入手の状況、情報入手の際の課題等について把握することを目的として、アンケート調査を実施した。

#### 1) ヒアリング調査の概要

##### (1) 調査対象

- ①人口比による大・中・小規模自治体
- ②介護保険制度下の住宅改修事業展開している民間住宅改修事業者

##### (2) 調査対象数

- ①4 市区町村
- ②2 法人

##### (3) 調査対象抽出方法

- ①任意抽出方式

##### (4) 調査方法

- ①直接対面式聞き取り調査方式（半構造化面接法）

##### (5) 調査項目

- ①介護保険における住宅改修の情報公開について
  - ・住宅改修の改修後の事例について、公開しているか
  - ・している場合：どのような事例を公開しているか、公開の方法等
  - ・していない場合：していない理由、今後の公開意向
  - ・情報公開の範囲（オープンかクローズか）
- ②自治体において Web システムにより住宅改修の事例を公開することについて
  - ・事例を公開する際の自治体における問題点について
  - ・項目ごとの公開の可否およびその理由（どこまで細かく例示するか）
  - ・どこまで公開するのか、公開に際して必要なこと・課題等について

### ③情報公開の範囲について

- ・住宅改修概要：主な改修内容・工事写真（前後）
- ・建築情報：所有形式・構造・築年数
- ・工事情報：現調日・完工日・設計期間・工事期間・工事規模・工事部位・費用総額（内訳：介護保険・行政助成金・日常生活用具給付・その他・自己費用）他
- ・利用者の属性：性別・年齢・居住地・居住形態・疾病名・要介護度・身体/障害状況等・ニーズや要望・住宅改修前後での生活の変化・住宅改修に対する評価

### ④管理・運営について

- ・自治体が管理・運営することについてどう考えるか
- ・自治体が管理・運営者となる際の運営上の課題は何か
- ・自治体としての入力への負担感について
- ・介護支援専門員、改修事業者が入力することに対する意見

### ⑤利用する（情報収集する）側としての意向について

- ・事例の必要度（あったら使いたいと思うか）
- ・閲覧したい内容（どのような情報が欲しいか）

## 2) アンケート調査の概要

### (1) 調査対象

（一般社団法人）介護支援専門員協会会員の施設系介護支援専門員を除く居宅系介護支援専門員 1,700名

### (2) 調査対象抽出方法

全国均等配分無作為抽出方式

### (3) 調査方法

郵送法

### (4) 回収数：601件（回収率：35.4%）

### (5) 調査項目

- ①基本属性（性別・年齢・経験年数）
- ②住宅改修に係るケアプラン作成件数
- ③住宅改修取扱件数、住宅改修取扱割合、住宅改修取扱内容
- ④住宅改修申請書類作成手順および内容
- ⑤住宅改修後のモニタリング有無、方法・実施者、実施の意向
- ⑥住宅改修情報入手経路 等